

Stand UP!!!! NO.10

2018年10月24日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

**厳しいのは災害による減収よりも
要員不足で疲弊している職場の実態だ!!**

2018年末手当

第2回交渉～収入動向～

中央本部は10月24日に『年末手当第2回交渉』を行いました。

上半期収入動向

- ・ コンテナ、車扱収入は対前年84.5%、対計画では83.4%となり、災害による減収は約102億円。鉄道輸送から撤退する企業もあり厳しい状況。今後は収入確保に努めていく。
- ・ 関連事業について上半期は目標を達成した。現在進行している開発を着実に進めていく。

組合から

- ・ 大きな災害が続いたが、職場では災害対応にも要員不足の中奮闘してきた。申し入れでも述べたが災害による減収を手当抑制で乗り切ることが認めない。
- ・ 災害は起きてしまうものだが、災害発生時の支援などを経営陣は国や省に対してもっと働きかけるべきである。

**120%の力で業務をこなして手当減などありえない!
職場の怒りをぶつけて満額勝ち取る!!**